

2024年5月13日

各位

株式会社丸の内キャピタル

日本結晶光学株式会社の株式取得に関するお知らせ

株式会社丸の内キャピタル(以下、「当社」という。)が管理・運営する丸の内キャピタル第三号投資事業有限責任組合は、特別目的会社を通じ、日本結晶光学株式会社(以下、「日本結晶光学」という。)の全株式を三井金属鉱業株式会社から譲り受けることで合意しましたのでお知らせいたします。

日本結晶光学では、①半導体露光装置*等に使用されるフッ化カルシウム(CaF₂)結晶の製造・販売(光学結晶事業)や、②空港/貨物・車両向け、及び医療/工業向け X 線検査装置で使用される製品の製造・販売(検出デバイス事業)を行っております。

* 電子回路のパターンを描いたフォトマスクを、高性能なレンズで縮小して、シリコンウェハーと呼ばれるシリコンの板に焼き付ける装置

① 光学結晶事業:

半導体は中長期的に需要拡大が見込まれ、その製造過程において必要とされる露光装置や検査装置のレンズには高純度、高光透過率を有する CaF₂ 結晶が使用されております。日本結晶光学は他社に模倣困難な CaF₂ 結晶を生産するための高度な技術・ノウハウを有しており、国内外のトップメーカーをエンドユーザーとする強固な顧客基盤を有しています。

② 検出デバイス事業:

セキュリティの関係から、高精度の X 線検査装置需要は今後も拡大すると見込まれます。日本結晶光学は X 線検査装置に使用されているシンチレータ及びディテクタを生産・加工するための高度な技術・ノウハウを有しており、各国への安定的な販売実績を有しています。

当社は、日本結晶光学の築き上げた強みや企業文化を引き継ぐとともに、当社内に蓄積された経営ノウハウやグループ会社との協働等による国内外のネットワークを最大限活用することで、日本結晶光学役職員の皆様と一丸となって、長期的な事業の成長・発展を積極的に実現して参ります。

また、当社は、日本結晶光学への資本参画を通じて、株式会社山本製作所、株式会社 TOSEI、株式会社大貴等の投資実績に基づくニッチトップ製造業界での知見・ノウハウを広げるとともに、今後も、同業界への資本参画を通じた経営支援及び事業拡大の機会を積極的に追求して参ります。

本件に関するお問合せ先

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号国際ビル6階

株式会社丸の内キャピタル 経営企画グループ シニアディレクター 入江 和彦

電話: 03-6212-6400

日本結晶光学株式会社の概要

事業内容： 工業用および学術研究用光学単結晶ならびにその応用商品の製造販売

住 所： 群馬県館林市野辺町 810-5

代 表 者： 吉田 忠広（代表取締役社長）

株式会社丸の内キャピタルの概要

事業内容： 投資事業有限責任組合財産の管理・運営及び助言業務

住 所： 東京都千代田区丸の内三丁目 1 番 1 号国際ビル 6 階

代 表 者： 藤田 正敦（代表取締役社長）

株 主： 三菱商事株式会社 100%

以 上